

校訓：人のお世話にならぬよう，人のお世話をするよう，そして報いを求めぬよう
学校教育目標：自ら学び，心豊かにたくましく生きる七塚っ子の育成



薫陶

学校だより くんとう
7月号 令和6年6月24日
七塚小学校長 稲垣 優子



七塚小HP QRコード



利他のところ，思いやりのところ



樹木園のアジサイが，とても美しく咲いています。駐車場横の木津桃も，赤い実をつけ始めました。いよいよ7月，1学期もあと1か月となりました。暑さが本格的になるこの季節，熱中症に十分気を付け，エアコンを稼働しながら，少しでも快適に過ごせるよう配慮し，安全・安心に1学期を乗り切りたいと考えています。

さて，6月中旬に5年生は，総合的な学習の時間に地引網を行い，獲れた魚を地元のスーパーで販売させていただき，その収益を全額能登半島地震で被災された方に寄付するという活動を行いました。その折に，「わたしは能登で被災し，今かほく市に住んでいるのですが，子供たちが能登の地震のことを忘れずに，こんなに頑張ってくれている姿を見て，私も頑張らなきゃと元気をいただきました。本当にありがとうございます。」といただく方がいらっしゃいました。

6月末，企画委員会の子供たちは「かほく市内でもまだ1月に起きた地震で苦しんでいる人がいる。少しでも役に立つことをしたい。」と代表委員会に発案し，募金活動を行いました。また環境委員会の子供たちは，お昼休みに市から頂いた「人権の花」の苗をプランターに植え，毎朝一生懸命水やりをしてくれています。七塚小には，誰かのために，進んで頑張ってくれている素敵な子がたくさんいるのです。

そして，保護者や地域には，いつも学校にきれいなお花を持ってきてくださる方がいます。図書館ボランティアで掲示物を作りに来てくださったり，本を直してくださったりする方もいます。下校時に見守りをしてくださっている方，お休みの日に草を刈ってくださった地域の方，本当にありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。

6月24日～28日まで，七塚小学校を「ありがとう」でいっぱいの学校にしたいと発案した企画委員会が「キラキラカードキャンペーン」を実施し，カードに書いたり，お昼の放送で紹介したりする予定です。「誰かのために」という「利他のところ・思いやりのところ」がこれからもどんどん広がって行くよう，素敵な人をさらに見つけ，広めていきたいと思っています。



5・6年 プール掃除の様子



5年 地引網で捕れた魚の販売



環境委員会 人権の花の苗植え

学校だより「薫陶」の地域回覧終了のお知らせ

地域の皆様に長い間回覧板を通して読んでいただいた「学校だより『薫陶』」ですが，地区役員の方のお世話が大変なことなどを理由に，かほく市教育委員会の方針として，市内小中学校全部が，地域への回覧を1学期をもって終了することとなりました。

なお，「薫陶」は保護者の皆様にはコドモンで配信しますし，七塚小ホームページでも見ることができます。タイトル横のQRコードからホームページにアクセスし，今後もぜひ読んでいただきたいと思っております。本校のホームページは，ほぼ毎日更新しております。今後も学校での様々な出来事をお知らせしてまいります。何とぞご理解の上，ご了承ください。

